

相模原市内で市民団体主催による連続学習会！

「リニア中央新幹線について考える」開催！

9月5日、相模原市内にて連続学習会「リニア中央新幹線について考える」が開催され、JR東海労から4名の仲間が参加しました。

この学習会は「学習グループ コスモス」と「教育と緑ある町づくりを考える会」の主催で開催され、今回は「リニア・市民ネット」代表の慶応大学川村教授より「スピードの原罪・リニアは夢の乗り物か？」をテーマに講演を受けました。川村教授は、夏目漱石や小川未明の作品を紹介しながら文学面から「文明の発展や技術革新で人間が幸せになれたのか？」「スピードは人間のゆとりをなくす」と講演されました。また、リニア中央新幹線についても「リニアの疑問点をJR東海に申し入れたが、具体的な回答がされなかった」「JR東海は市民へ十分な情報開示をすべきだ」と訴えました。

質疑では参加者より「リニアは環境への影響が心配だ」「リニアはJR東海一社の力でできるのか？税金が使われることにならないか？」などリニアに疑問を持つ発言が多くされました。



「リニア・市民ネット」代表 慶応大学川村教授が講演！
参加者からも続々とリニアに対する疑問が発言！